

令和3年
12月号

Kashiwara No. 212
市議会だより

議会役員改選を行いました

監査委員



梅原 壽恵

副議長



新屋 広子

議長



山下 亜緯子

去る十月五日、第一回臨時会において、議長に山下亜緯子議員、副議長に新屋広子議員、議会選出監査委員に梅原壽恵議員を満場一致で選出し、各委員会委員、各特別委員会委員、各組合議会議員などの役員改選を行いました。

就任挨拶

市民の皆様には、平素より市議会に対しまして、温かいご支援、ご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

この度、私たち3人は、十月五日の第一回臨時会におきまして、議長、副議長、監査委員に就任いたしました。

重責を務めることに身が引き締まる思いでありますとともに、様々な面で変革している現代社会において、安全に安心して暮らせるまちとなるよう、力を合わせて取り組んでまいります。

今後も、市民の皆様の多様な性を重んじ、さらなる市民福祉の向上に取り組みとともに、丁寧できめやかな議論を推進できるよう市議会としての機能強化に努めてまいりますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

委員会などの構成

厚生文教委員会

福祉事務所、市民部（環境対策課）、福祉こども部、健康部、市立柏原病院、堅上診療所及び教育委員会の所管に関すること



副委員長
山本 修広



委員長
大坪 教孝



委員
新屋 広子



委員
山口 由華



委員
榎田 和之



委員
乾 一



委員
橋本 満夫



委員
梅原 壽恵

総務産業委員会

政策推進部、総務部、財務部、市民部（市民課、人権推進課、産業振興課、にぎわい観光課、地域連携支援課）、都市デザイン部、会計管理室、上下水道部の所管に関すること及び他の常任委員会の所管に属しないこと



副委員長
峯 弘之



委員長
奥山 渉



委員
田中 秀昭



委員
江村 淳



委員
大木 留美



委員
山下 亜緯子



委員
鶴田 将良



委員
中村 保治

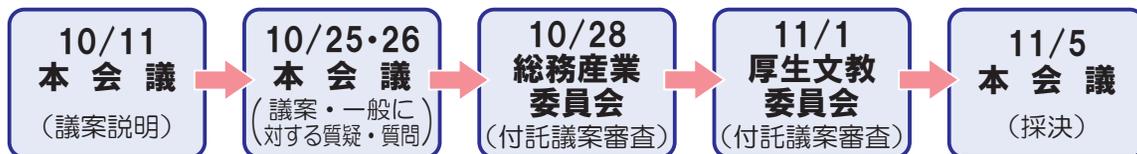
議 会 運 営 委 員 会	特 別 委 員 会 等		
委員 長 乾 一	交 通 対 策 特 別 委 員 会	議 会 活 性 化 特 別 委 員 会	広 報 委 員 会
副委員 長 中村 保治	委員 長 田中 秀昭	委員 長 大坪 教孝	委員 長 新屋 広子
委 員 峯 弘之 山本 修広 橋本 満夫 大坪 教孝	副委員 長 鶴田 将良	副委員 長 山本 修広	副委員 長 田中 秀昭
	委 員 榊田 和之 江村 淳 山口 由華 中村 保治 奥山 涉	委 員 大木 留美 峯 弘之 梅原 壽恵 橋本 満夫 乾 一	委 員 大木 留美 榊田 和之 江村 淳

議 会 選 出 の 派 遣 議 員 ・ 委 員	東 部 大 阪 治 水 対 策 促 進 議 会 協 議 会 委 員	江村 淳	山本 修広	奥山 涉
	大 和 川 右 岸 水 防 事 務 組 合 議 会 議 員	大坪 教孝		
	八 尾 市 柏 原 市 火 葬 場 組 合 議 会 議 員	大木 留美 鶴田 将良	山本 修広	田中 秀昭
	柏 原 羽 曳 野 藤 井 寺 消 防 組 合 議 会 議 員	峯 弘之 大坪 教孝	中村 保治	奥山 涉
	柏 羽 藤 環 境 事 業 組 合 議 会 議 員	大木 留美 鶴田 将良	榊田 和之 乾 一	江村 淳
	藤 井 寺 市 柏 原 市 学 校 給 食 組 合 議 会 議 員	山口 由華 橋本 満夫	梅原 壽恵 田中 秀昭	山本 修広
	柏 原 市 都 市 計 画 審 議 会 委 員	江村 淳 中村 保治	山口 由華 鶴田 将良	田中 秀昭
	民 生 委 員 推 薦 会 委 員	山下亜緯子	大坪 教孝	
	国 民 健 康 保 険 運 営 協 議 会 委 員	榊田 和之 大坪 教孝	江村 淳	山本 修広
	地 域 保 健 医 療 協 議 会 委 員	山下亜緯子	大坪 教孝	
	公 民 館 運 営 審 議 会 委 員	梅原 壽恵	乾 一	
	図 書 館 協 議 会 委 員	中村 保治	奥山 涉	
柏 原 市 土 地 開 発 公 社 顧 問	峯 弘之 山下亜緯子	橋本 満夫 乾 一	中村 保治	

令和3年第3回 定例会の概要

令和3年第3回定例会は下記の会期で開催し、市長提出議案及び議員提出議案の計20件を審議しました。(提出議案の一覧は7ページに掲載)

議案・一般に対する各会派の質疑・質問は5から6ページに抜粋して掲載しています。



令和2年度 決算審査の概要 (抜粋)

総務産業委員会

- Q** 防災対策事業の消耗品購入内容について問う。
- A** 保存食品や飲料等のほか、液体ミルクについても、半年ごとに120缶の買い替えを行い、常時240缶備蓄している。フードロスの観点から親子教室等において配布し、有効活用している。

▶7ページにて録画映像 (YouTube)のQRコードを掲載しております。

厚生文教委員会

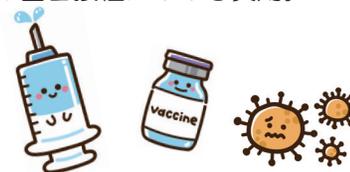
- Q** 虐待対応専門員雇用の効果を問う。
- A** 令和2年度より、子ども家庭総合支援拠点において心理士1名を配置し、保護者の精神的ケアや子育ての悩みなどに対し、より専門的な支援ができるようになったと考えている。

令和3年度 補正予算 (抜粋)

新型コロナウイルスワクチン接種事業

1億604万3千円

新型コロナウイルスワクチンの3回目接種にかかる費用。



意見書の提出

令和3年第3回定例会にて、下記の意見書が全会一致で可決され、内閣総理大臣等に送付しました。

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地域経済にも大きな影響が及び、地方財政は、引き続き極めて厳しい状況に直面している。

地方自治体では、コロナ禍への対応はもとより、地域の防災・減災、雇用の確保、地球温暖化対策などの喫緊の課題への対応に迫られているほか、医療、介護、子育てをはじめとした社会保障関係経費や、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する経費など、将来に向け増嵩する財政需要に見合う財源が必要であり、その財源確保のため、地方税制の充実確保が強く望まれる。

よって、国においては、令和4年度地方財政対策の策定及び地方税制改正に向け、下記事項を実現されるよう、強く要望する。

記

1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされているが、急速な高齢化に伴い社会保障関係経費が毎年度増大している現状を踏まえ、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。

2 固定資産税は、市町村財政を支える重要な基幹税であり、安定的な確保が必要であることから、

制度の根幹に影響する見直しは行わないこと。また、生産性革命の推進や新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急経済対策などについては、本来は国の責任において国税や国庫補助金などで措置されるべきものであり、現在実施されている固定資産税の軽減措置の延長については、その効果等を十分に検証した上で適切な措置をとること。

また、土地の固定資産税の令和3年度課税標準額を令和2年度と同額に据え置く負担調整措置については、国費による補填が伴わない措置であり、延長については慎重に検討すること。

3 令和3年度税制改正で講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の適用期限延長については、地方の減収額全額を国庫で補填する特例措置とされたが、税のあり方に影響を及ぼしかねない臨時的軽減の繰り返しは、地方の理解が十分に得られるように慎重に検討すること。

4 脱炭素社会の実現には、国と地方が一体となって取り組んでいく必要があり、その財源として炭素に係る税を創出又は拡充する場合は、地方に対してその役割に見合った税源配分を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年11月5日

大阪府柏原市議会

学校給食費の無償化について

大阪維新の会



問 学校給食費の無償化に対する教育委員会の見解を問う。

答 限られた財源の中で、経常的に給食費を無償にしていくことは大変厳しいことであるが、コロナ禍における保護者の負担軽減については、今後引き続き研究していく。

問 一番の課題は財源の確保と考えるが、給食費を無償化すると、年間どれくらいの予算が必要なのか問う。

答 令和3年度の児童生徒数で試算すると約2億3千万円の予算が必要である。

問 ハード事業やソフト事業が多岐にわたり、新たな市民サービスも生じてくる中、これまで以上に財政運営が厳しいものになると考えられるが、市長の考えを問う。

答 新型コロナウイルス対策なども、まだまだ終わりが見えない中ではあるが、アフターコロナに

おける様々な課題への対応を考える、安定的に柏原市の財政を運営していくことが、もっとも必要であると考えている。今後は公的支出の抑制を目指し、公共施設の複合化など効率的な財政運営を行っていく。

要望 会派としても、提案される施策の費用対効果を見極め、議論を深めることで、まずは、財源の確保の見通しを立てて、柏原市の将来を担う子どもたちへの投資として、段階的な形であっても給食費の無償化を行っていただくよう要望する。



幹線道路ネットワークの整備について

自由民主党・無所属の会



問 本市では幹線道路整備への市民ニーズが高まっているが、現在の計画と取組状況を問う。

答 柏原地区においては、府道大県本郷線道路整備と一体的に実施している市道上市法善寺線道路整備、国分地区においては、東西をつなぐ都市計画道路田辺旭ヶ丘線道路整備の取組を進めており、今後は、国道25号の渋滞緩和等に寄与するバイパスの事業化や、地域産業の振興等に貢献する西名阪自動車道のスマートIC整備の検討、スマートICのアクセス道路についても関係機関との協議に取り組んでまいりたい。

問 会派では、10月に、国道25号の渋滞緩和や災害時への備え、産業振興等のためのスマートIC設置事業化について、国土交通省や国会議員に陳情を行った。同行した副市長に現時点の考えを問う。

答 第5次総合計画では

本市が抱える人口減少等の地域課題克服のため、まちの利便性向上や良好な住環境の形成を目標に掲げており、スマートIC設置事業は、その軸を担う主要な事業ととらえている。今後、事業化に向けた準備を着実に進め、国への要望活動にも積極的に取り組んでいきたい。

要望 財源の確保については、会派としても引き続き国への要望活動に協力していくので、市としても幹線道路ネットワーク整備に向けて、近隣自治体と協力しながら、取組を進めるよう要望する。



●田辺旭ヶ丘線整備予定地

※スマートICの「IC」はインターチェンジのこと。

高齢者のインフルエンザ予防接種について

公明党



問 高齢者のインフルエンザ予防接種について問う。

答 市内に住民登録があり、接種日当日において65歳以上の方や、心臓・腎臓・呼吸器の機能又は免疫機能に障害があり、日常生活が極度に制限される60歳から64歳までの内部疾患のある方に対して、インフルエンザの発症や重症化を予防する目的で実施している。市内委託医療機関で接種でき、接種期間は10月1日から1月31日までで、接種費用の個人負担額は1500円である。ただし生活保護世帯及び住民税非課税世帯の方は、接種前に申請すれば自己負担額が免除される。申請場所は、保健センター、国分合同会館及び市役所窓口の3か所となる。

問 受付場所を増やし、複数の窓口で対応頂いているが、高齢者の中には、免除申請に出向くのが困

難で、申請をあきらめる声もある。もう少し申請を簡素化するために、免除申請を電話等で受付できないものか問う。

答 課税情報等の個人情報を取り扱うため、本人確認が可能な窓口又は郵送での申請をお願いしたいが、頼れる家族等がなく家から出られない方など、電話以外での申請が難しい方については、相談頂き対応していきたいと考えている。



要望 前向きな答弁を頂き感謝する。電話での申請が可能となれば、早急に周知をお願いする。

特別障害者手当の周知徹底を

日本共産党



問 特別障害者手当については、障害者手帳を所持していなくても、要介護4又は5の認定を受けている方は受給出来る可能性があるが、その対象者を問う。

答 この手当は、在宅で介護される家族や本人の負担への経済的支援を目的としており、重度の障害状態により日常生活で常時特別の介護が必要な20歳以上の方で、医師の診断書により一定の基準を満たした方が対象となり、月額27350円が支給される。ただし、所得制限があり、施設等へ入所されている方や、3カ月を超えて入院している方は該当しない。なお、申請に必要な診断書の費用は自己負担となるため、対象となる可能性については、事前に障害福祉課に相談いただきたい。

要望 令和3年7月時点で、市内には、施設入所者を除く、350人の要

介護4の方と、274人の要介護5の方がこの手当の対象になる可能性がある。あまり知られていないが、身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳取得の有無や、指定難病等の認定の有無は支給要件ではない。現在の市のホームページの説明では、障害が「重複」している在宅の方に支給すると案内しているが、1つの障害でも障害程度が重く、日常生活動作が困難な場合は対象になる可能性があるため、該当する方が手当を受給できるように周知徹底を要望する。



令和3年第3回定例会の議決結果

議案番号	議案名	議決結果	自由民主党・無所属の会	大阪維新の会					公明党		日本共産党	個人				
			山下亜織子	乾一	大坪教孝	田中秀昭	奥山弘之	峯修広	山本和之	梅田壽恵	鶴田将良	中村保治	大木留美	新屋広子	橋本満夫	江村淳
報告第14号	専決処分報告について 「専決第11号 損害賠償の額の決定について」	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告第15号	令和2年度柏原市一般会計予算の継続費精算報告について	報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
議案第56号	有功者表彰推薦について	同意	◇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	有功者表彰推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	有功者表彰推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	有功者表彰推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	執行機関の附属機関に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	柏原市消費生活センター条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	令和3年度柏原市一般会計補正予算（第6号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	令和3年度柏原市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	令和3年度柏原市一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	令和2年度柏原市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	令和2年度柏原市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	令和2年度柏原市国民健康保険事業特別会計（施設勘定堅上診療所）歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	令和2年度柏原市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	令和2年度柏原市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	令和2年度柏原市市立柏原病院事業決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	令和2年度柏原市水道事業決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号	令和2年度柏原市下水道事業決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第1号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ・議長は全ての議案に対し賛否を表明しません。
- ・討論を行った議員は「討」と表記しています。
- ・賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」、議決不要案件は「—」と表記しています。
- ・自己に関連する議案のため除斥となる場合は「◇」と表記しています。
- ・会派に属さない議員は「個人」と表記しています。

令和3年第4回定例会(予定)	月日	会議名	内容
	11月29日(月)	本会議	議案説明
	12月13日(月)	本会議	個人質疑・質問
	12月14日(火)		
	12月16日(木)	総務産業委員会	付託議案審査
	12月17日(金)	厚生文教委員会	付託議案審査
	12月23日(木)	本会議	委員長報告・採決

※会議は午前10時から始まります。※会議の日程は、新型コロナウイルス感染症への対応等により変更する場合があります。

陳情等

- 沖縄戦犠牲者の遺骨を含む土砂を埋め立てに使わないとの意見書の採択に関する陳情
- 沖縄本島南部での、戦没者の遺骨が眠る土砂を埋め立てに使用しないことを求める意見書採択の要請

これらの陳情等は、いずれも「議長預かり」となりました。

本会議及び常任委員会の映像をインターネットでご覧いただけます。

◆YouTube (ライブ中継・録画)
※本会議及び常任委員会

◆映像配信ウェブサイト(録画)
※本会議のみ



議員住所録

市政の各分野についてご相談がありましたら、
お気軽に市議会議員に相談してください。

※会派欄のうち、◎は幹事長

議席	氏名	会派	住所	電話番号	FAX番号
1	おおきるみ 大木留美	公明党	雁多尾畑2662-2	975-3011	926-2641
2	さかきだかずゆき 榊田和之	大阪維新の会	本郷3-9-3-307	090-6558-0193	
3	えむらじゅん 江村淳	日本共産党	国分市場2-12-55-203	977-8620	
4	やまぐちゆか 山口由華	会派に属さない	上市3-10-30	921-7430	926-5077
5	しんやひろこ 新屋広子	公明党	田辺1-14-10	976-2680	976-2680
6	みねひろゆき 峯弘之	◎大阪維新の会	平野1-8-2	972-2003	972-2003
7	うめはらひさえ 梅原壽恵	大阪維新の会	大正1-3-33	971-4646	971-4646
8	やまのぶひろ 山本修広	大阪維新の会	上市1-5-4	971-3337	971-3373
9	はしもとみつお 橋本満夫	◎日本共産党	法善寺4-406-11	972-6004	972-6004
10	たなかひであき 田中秀昭	自由民主党・ 無所属の会	太平寺1-3-15-402	971-5220	971-5220
11	なかむらやすはる 中村保治	◎公明党	片山町1-76	978-1936	975-3313
12	つるたまさよし 鶴田将良	大阪維新の会	大正3-4-45	970-3030	973-2992
13	やましたあいこ 山下亜緯子	自由民主党・ 無所属の会	大県4-12-2	972-2882	972-2881
14	おくやまわたる 奥山渉	自由民主党・ 無所属の会	法善寺3-6-1-105	971-9555	971-9556
15	おおつばのりたか 大坪教孝	自由民主党・ 無所属の会	大県3-7-17	973-2525	973-2525
16	いぬいはじめ 乾一	◎自由民主党・ 無所属の会	国分東条町19-37	978-5500	978-5500